

# オープンバッジとは

## オープンバッジ3.0についても解説

### ｜ 後編



# CONTENTS

目次

## ■ 第一章

オープンバッジの発行・取得の流れ

## ■ 第二章

オープンバッジの導入事例

## ■ 第三章

デジタル・ナレッジのオープンバッジソリューション

## ■ 第四章

まとめ

# 第一章

## オープンバッジの発行・取得の流れ

# オープンバッジの発行・取得の流れ

## | オープンバッジを発行するには

発行者は、バッジの画像にバッジ情報（バッジ名、発行者、取得者、発行日、取得条件等）を書き込むことでオープンバッジを設定できます。設定したオープンバッジは、学習修了などあらかじめ定めた判断基準に達すると発行され、学習者(取得者)にメールなどに添付して交付されます。

一見難しそうですが、後述する「Skill+デジタルバッジ発行サービス」などを使えば、**簡単にオープンバッジを発行できます。**

<https://www.digital-knowledge.co.jp/product/badgeservice/>



# オープンバッジを取得するには

メールなどで交付されたオープンバッジは、学習者（受領者）によってダウンロード、取得することができます。スマホで撮影した写真データと同じように、画像ファイルとして保管し活用することができます。

オープンバッジは画像として表示するだけでなく、1EdTech Consortium Inc. の検証サイトにアップロードすることで、詳細なバッジ情報を表示したり、オープンバッジが改ざんされていないかなどを検証することができます。

また、Twitter や Facebook、LinkedIn などの SNS はオープンバッジに対応しており、オープンバッジを掲載するとバッジ詳細情報の表示や検証などの行う付加サービスを提供しています。

[https://www.digital-knowledge.co.jp/product/kd/option\\_kd/kd\\_digital-badges/](https://www.digital-knowledge.co.jp/product/kd/option_kd/kd_digital-badges/)



## 第二章

# オープンバッジの導入事例

# オープンバッジの導入事例

一般社団法人全日本教育研究会様／株式会社エイジェック様

「社員教育、このままでいいのか」  
人材戦略の課題にデジタルバッジ！企業、働く人、社会にもたらすベネフィットとは

「スキルShowMe(ショーメイ)ナビ」はデジタルバッジの発行により1人ひとりの「できること」を可視化できるサービスです。

これまで意識下にあったスキルや経験、評価が電子化されたバッジによって見えるようになったとき、私たちの働き方や企業の人材戦略にどんな変化が起きるのでしょうか。総合BPO企業として幅広い業界に専門人材を提供する株式会社エイジェック様と、その多様な人材育成を担う一般社団法人全日本教育研究会（ANES）様取り組む新たな挑戦についてお聞きしました。



[インタビュー記事はコチラ](#)

# 第三章

## デジタル・ナレッジの デジタルバッジソリューション



# デジタル・ナレッジの デジタルバッジソリューション

デジタル・ナレッジは、2014年よりデジタルバッジManandaソリューションを展開するなど、いち早くデジタルバッジの取り組みを進めてきました。あらゆるニーズに対応した、最新のデジタルバッジソリューションをご紹介します。

## | オープンバッジを発行したい

**安全に、簡単に、安価にオープンバッジ（デジタルバッジ）を発行！**

「**Skill+**デジタルバッジ発行サービス」は、CSVインポートにより複数のユーザに完全偽造防止のオープンバッジを一括発行できるサービスです。準備に必要なのはCSVだけ。すぐに始めることができます。

<https://www.digital-knowledge.co.jp/product/badgeservice/>

# | オープンバッジでスキル・資格を管理したい

世界初、オープンバッジ2.0と3.0の両方を発行、管理できるオープンバッジウォレット！

スキルを管理するASPサービス「**KnowledgeDeliverSkill+**」は、デジタルバッジを活用してユーザーのスキルを可視化します。

<https://www.digital-knowledge.co.jp/product/skill-plus/>

# | オープンバッジを活用した ソリューション開発を実現したい

オープンバッジを活用した新サービス、新ビジネス、独自サービスを立ち上げたい方へ。

**オープンバッジ3.0 (VC/DID)** を活用したソリューション開発実績をもつ、日本国内では希少な開発チームがお手伝いします。

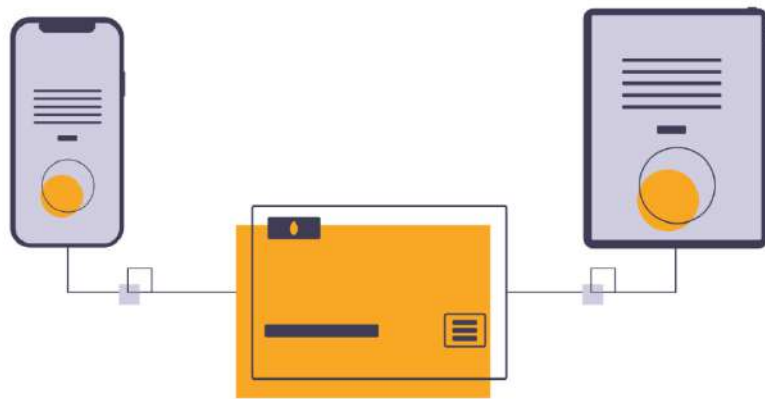
<https://www.digital-knowledge.co.jp/solution/badge-solution/development/>

# | LMSとデジタルバッジ発行を連携させたい

**LMS（学習管理システム）での学習の証明としてオープンバッジを発行！**

LMS『KnowledgeDeliver』にバッジを登録、修了に応じ発行、ダウンロードすることで、受講者は自らの学習の証明として利用できます。

[https://www.digital-knowledge.co.jp/product/kd/option\\_kd/kd\\_digital-badges/](https://www.digital-knowledge.co.jp/product/kd/option_kd/kd_digital-badges/)



デジタル・ナレッジが提供するデジタルバッジソリューションは、1EdTech Consortium Inc. (旧IMS Global Learning Consortium) の正式認可を受けており、**オープンバッジ2.0および3.0に対応**しています。

## オープンバッジ3.0とは

**オープンバッジ3.0**は、学習やスキルの証明をデジタル形式で行う新しい技術です。

このバッジは検証可能な資格証明 (VC) の仕様に基づいており、これまでのオープンバッジ2.0と比べて**信頼性と安全性が大幅に向上**しています。また、分散型アイデンティティ (DID) 技術を活用しているため、バッジの発行者と保有者の真正性と記載内容の完全性を確認することができます。これにより**偽造のリスクが低くなり**、卒業証明書や免許証、入国審査など、**さまざまな場面で信頼できる証明として利用できるようになりました**。

# 第四章

## まとめ

# まとめ

インターネット、メール、SNSなど、新しいツールは時代や社会を大きく変革してきました。これらに共通するのは**デジタルデータの標準化**です。

この標準化の次なる動きが「**オープンバッジ**」です。オープンバッジの活用により、学習者、教育機関、企業、人材派遣企業などが連携し、1人ひとりの能力を適切に評価・活用できる社会の実現が目指されています。

欧米ではすでに普及が進んでおり、日本もこの流れに乗り遅れず、学習人材分野でのガラパゴス化を避けることが重要です。

**オープンバッジのより詳しい活用方法や導入ステップを知りたい方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。**



# オープンバッジと連携するなら デジタル・ナレッジ KnowledgeDeliver (ナレッジデリバー)



デジタル・ナレッジのLMS『KnowledgeDeliver』は、多くの医療機関への導入実績を持ち、実績に裏付けられた国内有数の統合型eラーニングプラットフォームです。充実した管理機能により、受講者の学習進捗を効率的に管理し、効果的な教育を実現します。さらに、導入から運用までのサポート体制も整っており、安心してご利用いただけます。

詳細・導入事例はこちら

# | KnowledgeDeliverの特徴

1. 映像教材など動的でわかり易い教材を脅威の手軽さで作成可能
2. マルチブラウザ・OS対応で、スマホ・タブレットなど多種多様な学習スタイルに対応
3. 「使いやすさ」と「多機能性」の両方を追求した運用管理機能
4. ASP、クラウド、パッケージなど豊富な導入形態をご用意
5. 定期的なバージョンアップで新機能追加と最新クライアント環境に対応
6. ご要望に応じた柔軟なカスタマイズ対応
7. 数十万名様向けの大規模運用対応
8. 第三者機関による脆弱性診断・検査の定期受診による万全のセキュリティ対策
9. プライバシーマーク®、ASP・SAAS安全・信頼性情報開示認定済み
10. サポートセンタによる安心の運用サポート体制



# KnowledgeDeliverが選ばれる理由

## 選ばれ続ける 8つの安心



### これ一つで完結

eラーニングに必須の「教材作成」「学習」「運用管理」機能を標準搭載。他のツールをご用意いただく必要がありません。



### マルチデバイス 対応

PCはもちろん、スマートフォン、タブレットでも学べるマルチデバイス対応。スマホで動画配信も可能です。



### 年4回の バージョンアップ

お客様のニーズやトレンドに合わせた新機能追加、最新クライアント環境に対応。新しいLMSを提供し続けています。



### 2000以上の 導入実績

企業・官公庁・医療機関など実績多数。売上拡大も効率化もコスト削減も、各分野に精通した専門部署にお任せください。



### ご要望にあわせた カスタマイズ

課題や目的が違えば導入すべきeラーニングの形も異なります。お客様のご要望にあわせた柔軟なカスタマイズが強みです。



### 豊富な導入形態・ 大規模運用

ASP、オンプレミス、DKクラウド、パブリッククラウド等、豊富な導入形態をご用意。数十万名様向けの大規模運用にも対応。



### 安心の 運用サポート

運用ご担当者様や受講者様向けにサポートセンタを設置。電話、メールによるサポートでより円滑な運用をサポートいたします。



### 個人情報保護・ セキュリティ対策も万全

KnowledgeDeliverを基盤としたASPサービス「ナレッジデリ」では「ASP・SaaS安全・信頼性情報開示認定」を受けています。

皆さまからのご連絡をお待ちしております

フォームから質問

お問い合わせ

電話で質問

導入の  
ご相談 **050-3628-9240**

その他 **03-5846-2131**

サイトを見る

デジタル・ナレッジ

検索



デジタル・ナレッジ